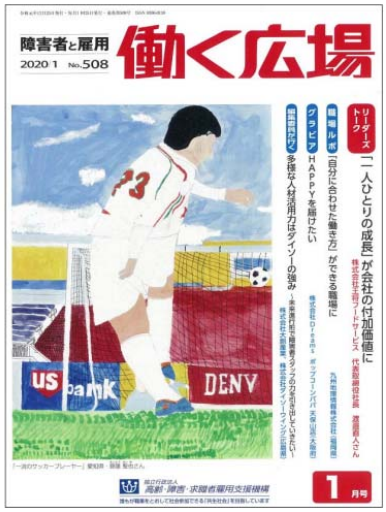
管理番号：TP22002

長崎県立諫早特別支援学校の先生方に向けて

当社社員が講話をさせていただきました



2020 年 1 月号 No.508 は
高齢・障害・休職者雇用支援機構の HP より確認できます。
https://www.jeed.go.jp/disability/data/works/book/hiroba_202001/html5.html#page=1

【教職員向けキャリア研修会にて】
日時：令和４年８月 25 日（木）
　　10 時 30 分～11 時 30 分
場所：当社（福岡市東区）からリモートにて発信
研修会参加者：　約 100 名

　研修会で発表するに至った経緯は、以前当社が特集された“働く広場”（2020 年 1 月号 No.508 6 ページに掲載）を特別支援学校の先生が見られて、当社に直接講話依頼をいただきました。

講演依頼を受けた当社社員
（脳性麻痺による上下肢機能障がい）

高校卒業後の２０１２年に入社した。通勤はバスと電車とバスを乗り継ぐため２時間近くかかるが「会社に行くのが毎日楽しいので、苦ではないです」と笑顔を見せる。通勤ラッシュと逆方向なのが幸いで、バスの運転手さんや電車の車掌さんとも顔なじみだそうだ。

　仕事は、イラストレーター（※３）を使った名刺作成や地図作成、電子化された契約書の検査作業などを担当。最近は社内報に載せるイラストも任されるようになり、デザインの勉強もしているという。

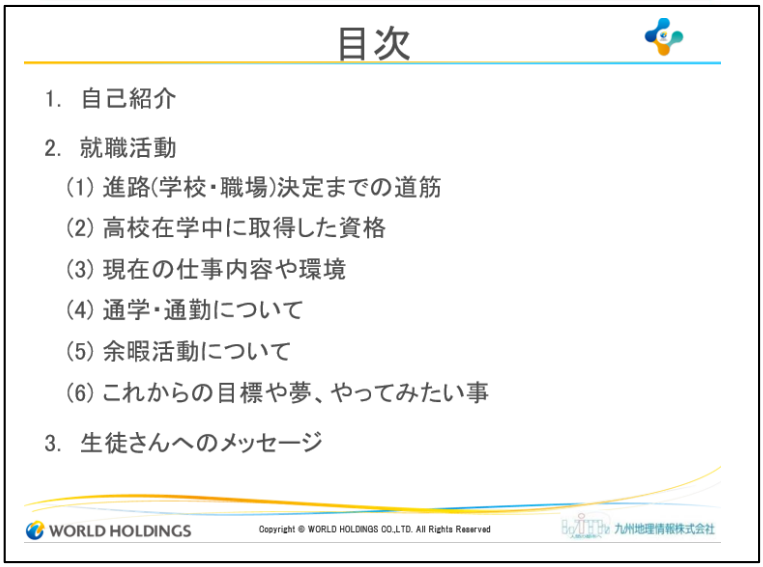
「職場では、周囲の人たちがごく自然に、私のできないことをサポートしてくれるのがありがたいです。会社での一番の楽しみは、昼休みに仲よしの同僚と一緒に、お弁当を食べておしゃべりする時間です」

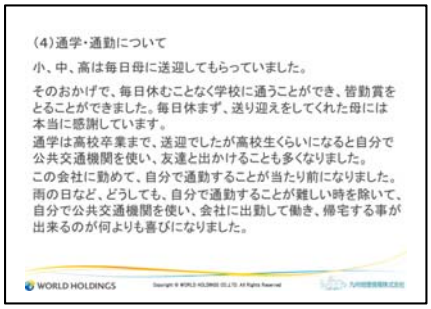
働く広場より一部抜粋

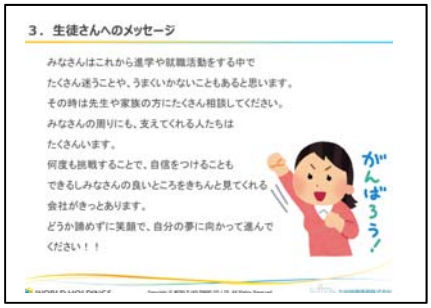
　特別支援学校の生徒さんは肢体不自由の障がいを持った生徒さんが多いとのことで、同じ肢体不自由で車いすの当社社員に話を聞きたいとのことでした。内容は「進路決定までの道筋」「高校在学中に取得した資格」「通勤について」などいままでの経験を話してもらいたいとの依頼でした。

　当日の発表は当社会議室よりリモートにて行いました。
総務部より会社概要の説明、該当社員から依頼内容の発表、該当社員上司より、所属部署の紹介、主な仕事内容、ICT スキルの取り組み、重要性、テレワークに会社が期待する今後 等 の発表が行われました。

今までを振り返って



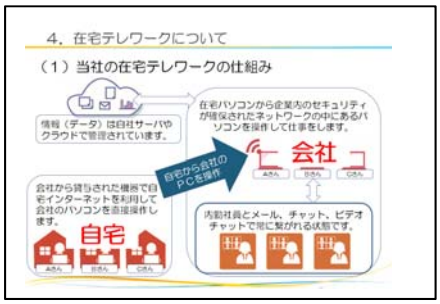




該当社員からは、「今までを振り返って」という題目でこれまでの経験、これからの目標、生徒さんへのメッセージなどを話させてもらいました。

特にお伝えしたかったメッセージとしては・・・

◉社会に出ても勉強することは当たり前にあるので学生時代にもっと勉強をやっておけばよかったということ
◉就職が決まり片道２時間かけて頑張って通勤したこと（引越すまでの９年間 ）
◉家族やサポートしてくれる周りのかたへの感謝
◉今後はイラストレーターを使ってイラストを上手く描けるようになる張ること
◉生徒さんへのメッセージ
- うまくいかない時は先生や家族にたくさん相談して欲しい
- 何度も挑戦し自信をつけて欲しい
- 笑顔で自分の夢に向かって諦めずに進んで欲しい　　等の内容でした



該当社員上司からは、所属部署の紹介、主な仕事内容などの説明後に、ICT の重要 特に障がいを持つ方のテレワーク勤務における今後の可能性等を説明させてもらいました。
１時間の持ち時間でしたがアっという間でした。
教職員向けキャリア研修会という場での発表でしたが、少しでもお役に立てていただければ幸いです。

後日、特別支援学校よりお礼状をいただきました。該当社員宛てのお礼状を一部紹介させていただきます。
該当社員様、進路決定までの道筋や学生時代に直面された就職活動の御苦労、２時間かかる通勤を９年間続けられたこと、仕事に対する意欲と何事にも挑戦しようとする前向きな姿勢に、職員一同、大きな感銘を受けました。
今回の研修で御講話いただいたことは、障がいのある生徒が多様な働き方に対応できるICT スキルを身に付け進路選択の幅を広げることができるように私たち教員がどのような指導内容や方法を考えていくべきかの指針となりました。（一部抜粋）

当社としても、このような特別な経験をさせていただき非常に有難く思っております。
今後もよろしくお願いします。

－　以上　－